

第 369 回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 令和 3 年 3 月 2 日 (火) 11:00～13:00
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] 川崎玲奈の 踊るラジオシャドウ
[放送日時] 令和 2 年 11 月 6 日(金)及び令和 3 年 2 月 5 日(金)
26:30～27:00
[出演者] 川崎玲奈(K-mix)
4. 出席者 [委員] 委員長 木宮敬信 副委員長 角田哲康 委員 小野晃司
委員 服部乃利子 委員 加藤裕治
[会社] 代表取締役社長 今井学
制作本部長 杉山啓充
編成事業本部長代理 安田信章
制作本部制作担当部長 寺田和史

5. 事務局報告

- 今年度決算の件
- 来年度編成の件

6. 番組審議

- [対象番組] 川崎玲奈の 踊るラジオシャドウ
[放送日時] 令和 2 年 11 月 6 日(金)及び令和 3 年 2 月 5 日(金)
26:30～27:00
[出演者] 川崎玲奈(K-mix)
[番組内容] 金曜深夜。シャドウの中で踊るように
楽しむ 30 分間。

[聴取・合評での主な意見]

小野委員

前回審議したときはやや攻撃的な雰囲気だったが、今回は全体的にし
っかり作りこまれていて、構成・企画・声質ともに成長を感じる。特にオ
ープニングトークが素晴らしく、最後まで聴きたくなる。全体的に、良
く練られた番組だ。

加藤委員 前回と比べ、短期間で良くなった。30分「持つ」感じがする。全体的に聴き易く、落ち着き、リスナーに寄り添った印象。ただし、完全に寄り添っていない所に「今どき」感がある。べたっとせず、自分のスタンスを崩さず、マイペース。ユーチューバー的なつくり方で聴き流したい番組だ。

服部委員 活舌が良く、聴き易い。彼女は声が宝だ。「マウント」コーナーではもっとアグレッシブにいてもいい。良い子過ぎという印象。また「ひいおじいちゃん」コーナーでは「分からない」という言葉を頻発。リスナーメールには誠意ある返しをしているが、ウィットに富んでいる訳ではない。良いか悪いかは別にして、リスナーに甘えている構成。20時台という不特定多数がより聴いている時間帯に上がるにあたっては、もう少し語彙力の向上が必要だと思う。

角田副委員長 去年11月と今年2月の2本を聴いたが、個人的には11月の方が良かった。喋りがゆっくりになってきている。ラジコベースで考えた場合、放送時間帯はあまり意味のない時代だと考える。コンセプト、構成を考え直す時期かもしれない。川崎のトークについては展開力が弱く、引き出しも少ないが、今回は彼女の喋りをもう少し聴きたいと思った。曲のOAは必要だろうか？また全体的に上品にまとまりすぎで、彼女のキャリアを考えれば少し破綻があった方が面白いし、成長も期待できる。

木宮委員長 内容をどう変えていくのか、という点が20時台移行のポイントだろう。前回審議時と比べ、内容はともかく「聴ける」のは確かな成長だ。原稿紹介も上手で、一定水準のスキルがある。少し醒めていて、ツンデレ、でも真面目という彼女の個性を今後どう活かすか。コーナーは、率直に言ってリスナー次第で少し安定性に欠ける。また企画書にあるように選曲にこだわりがあるのなら、しっかり紹介をしてほしい。

会社サイド 前回(第368回)では2人のコンビネーションなどを高評価頂いた一方、朝橋師匠の個性の出し方などについてご指摘頂きました。今後の番組作りに反映させ、改善するようにいたします。

次回開催日 令和3年4月6日(火) 11:00~13:00を予定

以上

番組審議会委員長

木宮敬信